



## 助けあい物語賞

### 作文・エッセイの部 優秀賞受賞作品

#### 「人のやさしさ」

取手市立戸頭中学校 第2学年

かみあくつ ゆずは  
上 坪 夢 珠 波

私は毎日、自転車で学校に通っています。

ある日、いつものように自転車をこいでいると突然荷物を固定しているヒモが切れて、自転車にからまって、ペダルがまわらなくなってこげなくなってしまったのです。私はこれから家に帰って親に見てもらおうか、このまま3～4km先の学校に行くか迷っていました。

すると、通りかかったおじさんが、

「どうしたの、何かからまっちゃったの。」

と言ってきました。私はおどろいて何を話せばいいのか分からなくなりました。しかし、私は勇気を出してヒモがからまってペダルが動かなくなったことをその人に話しました。その話を聞いたおじさんは、ヒモをとろうと自転車をみてくれました。

そのヒモはとてもからまっていたらしく、なかなかほどけませんでしたが、しかしおじさんは、そのヒモがほどけるまであきらめずに直そうとしてくれました。そして10分ほどしてから、ようやく自転車にからまっていたらヒモがほどけました。私とおじさんはとてもホッとしました。

しかし、ペダルをまわそうとペダルを持ったらガツと音をたてるだけでまわりませんでした。私が心配そうに自転車をしていると、おじさんが、自転車屋に見てもらえば1日でなおるから見てもらいなと言ってくれました。

そして私はおじさんに礼を言い、そこから家の方が近かったので家まで自転車を押して帰ることにしました。

すると、私が歩いているとおばあさんが

「あんた、暑そうだねえ。」

と言って、水をくれました。

そのおばあさんは、毎朝私が学校に行くときにあいさつをしてくれていました。

私はその日、家に着いてから母に車で送ってもらいましたが、学校に着いたのは7時20分で朝の部活にはちこくしてしまいました。とても大変だったけれど人のやさしさは、とてもすばらしいなと思いました。

なのでこれから私も、困っている人を助けたり、やさしくしたいなと思います。



助けあいのまちづくり